

前橋公総社秋元公武者行列



歴史まつり
11月10日

令和元年

正午〜出陣式

総社藩主

秋元長朝公と総社秋元公歴史まつり



秋元長朝公は、今から四百有余年前の慶長6年(1601年)に関ヶ原の戦いの功績により、徳川家康から上野国総社領六千石を与えられ総社藩主となりました。

長朝公は蒼海城に入りましたが、城が荒廃していたので近くに仮住居の館を建て、新たに築城を計画しました。しかし、長い戦や干ばつのため領地が疲弊していたことから農業により領民を豊かにすることを最優先し、年貢を3年間免除して領民の協力を得て、利根川から新たに用水を開削、新田を拓いて領民の暮らしを豊かにしました。後に、この用水が天狗伝説となった天狗岩用水です。

用水完成後、長朝公は慶長10年(1605年)、三国街道の通る植野勝山の地に築城を始め、2年後の慶長12年(1607年)に完成しました。この新たな城を惣社城と名付け、蒼海城の近くの領民を移住させて城下町を造りました。

建てた碑です。封建時代に領民が領主の治績を称えた碑は全国的にも珍しく、碑文の最後に「百姓等建」と刻まれており、その言葉には年代を超えた領主と領民の温かい人間関係が垣間見られます。

現在においてもなお総社町を築いた秋元公を讃え、隔年に武者行列・前橋「総社秋元公歴史まつり」を総社地区住民の手で開催しています。



秋元家の菩提寺は赤門(楼門)で象徴される光厳寺です。隣接する宝塔山古墳の山頂に秋元家歴代藩主の墓所があり、光厳寺境内には「力田遺愛碑」(田に力めて愛を遺せし碑)があります。この碑は、当時の総社領の農民が「一握りの米」を出し合い天狗岩用水開削から172年後の安永5年(1776年)、開削の恵みに感謝して建てた碑です。

日時 | **11月10日(日)**

場所 | 総社公民館 イベント広場

駐車場 | 総社小学校校庭(総社町総社1625/徒歩約3分)



鍛冶町NSK駐車場(ローソン前橋総社町二丁目店向かい周辺/徒歩約8分)

12:00 ~

出陣式

13:00 ~ 15:30

武者行列

130名を越す鎧兜で身を固めた住民による武者行列は壮観。※雨天の際は、総社公民館で出陣式のみ行います



photograph by Yoichi Tomizawa

10:00 ~

Stage Event

前橋市消防音楽隊の演奏

前橋南高校「書道パフォーマンス」

総社オリジナル紙芝居

前橋の絵本作家である野村たかあき氏により制作された、秋元公や天狗岩用水をモチーフにした新作紙芝居『天狗をよんだお殿さま』を総社読み聞かせの会により初上演。



Marche 総社マルシェ

総社地区はもちろん、前橋市内外から選りすぐりの名店が大集合! 家族連れ大歓迎。歴史資料館前の芝生広場でもお寛ぎください。

総社大村(T-1 GP ソースカツ丼)・SAMURAI COFFEE(自家焙煎珈琲) まるよし(朝採り野菜のカレーライス)・GRASSA(ハンドクラフトパスタ) HUTTE HAYASHI(赤城山ソーセージ)など、約20店舗がラインナップ!

県道前橋・伊香保線 路上イベント

武者行列通過後に勢多農林高校郷土芸能部 勢凜(和太鼓)、キッズダンスがパフォーマンス。

Contact

総社公民館(総社秋元公歴史まつり実行委員会事務局)
〒371-0852 群馬県前橋市総社町総社1583-2
TEL 027-251-4933 FAX 027-255-0366

Access

公共交通機関: JR 群馬総社駅から徒歩約15分
自動車: 関越自動車道 前橋ICから車で約20分

画・野村たかあき

design by Tomomi Goto

めぶく 前橋市 beyond 2020

